

令和6年度（第30期）大学コンソーシアム連携講座（案）

No	講座名	趣 旨
①	「こころ」と「からだ」の医療・健康最前線	<p>私たちの身の回りには「こころ」と「からだ」に関する医学・医療に関する情報があふれており、情報自体も新旧入り混じっている状態にあります。医学・医療が日進月歩の今日、これまで治療が困難だった病気が最新の技術や知見により完治に道筋がついたり、ストレス社会において「こころ」を容易に穏やかにできるようになるなど、医学・医療の大幅な進歩がみられます。そこで、高等教育コンソーシアムにいがたの加盟校では、「こころ」と「からだ」に関する最新の医療・健康について、厳選してご紹介いたします。</p>
②	「多様性」の時代を考える ～インクルーシブな社会づくり～	<p>年齢や性別、志向、障がいの有無など、社会は「多様性」に満ちています。考え方や生き方が多様化する現在、一人ひとりがそうした「多様性」について考え、尊重することはとても大切です。しかし、「自分と違うこと」や「知らないこと」を受け入れるのは、決して簡単なことではありません。</p> <p>本講座では、高等教育コンソーシアムにいがた加盟校の専門性を活かした様々な知見や知識を学びながら、「多様性」について理解を深めていきます。そして、講座を通じて、お互いを尊重し合うインクルーシブな社会づくりについて、一緒に考えていきましょう。</p>
③	日常生活から考える「こころ」と「からだ」の健康講座	<p>医療や医学が進歩する中で、平均寿命は年々伸び続けています。人生100年時代の到来も謳われる中、豊かな人生設計を考える上では、「健康で過ごすことのできる期間（＝健康寿命）をいかに長く保つか」が非常に重要です。</p> <p>本講座では、身近な日常生活の中から、「こころ」と「からだ」の健康について考えます。子どもの健やかな育ち、他者との人間関係、日々の習慣等、日常生活のなかでのヒントを得て、さらなる健康への一步を踏み出しましょう。</p>